

図書館通信 NO.11



新田暁高校図書館発行
2023.3.23

令和4年度のまとめ

生徒の皆さん、こんにちは。いよいよ、令和4年度も終わりが近づいてきましたね。一年間が過ぎるのは、本当に早いものです。ポーッとしていると、今年度はどんな本を読んだか、忘れてしまいますね。そこでおすすめなのが、4月から3月まで、何を読んできたか、メモにまとめてみることです。後で振り返ると、高校生活の思い出の一つになるでしょう。本の感想を書いておくと、大人になってから、高校時代自分がどんなことを考えていたのか思い出せて、楽しいですよ。

おすすめ図書 『もしも徳川家康が総理大臣になったら』

眞邊明人 著 (サンマーク出版)

これは、タイトルがそのまま内容を表している小説です。AIとプログラムにより偉人たちが復活させ、現代日本の政治をしていただくというお話です。徳川家康に総理大臣をやらしてもらったら、コロナに勝てるのかという物語。家康の他にも、豊臣秀吉や織田信長等々豪華なメンバーの内閣です。坂本龍馬がかなり重要な登場人物になっています。日本史が苦手な人にもわかるように書かれています。未来には本当にAIで偉人が復活するかもね。

『生きなおす力』

柳田邦男 著 (新潮社)

著者はノンフィクション作家。現代社会の問題点を取りあげている本です。特に、ネット社会について、多くページを使っています。ただ、もはや人々がネットの便利さを手放せないことは著者もよく分かっているようです。では、どのようにネットを使えば良いのでしょうか。この本を読んで、そのヒントをつかみましょ。他の章も、考えさせられる社会問題がたくさん載っています。読んだ後は自分なりの考えをまとめてみましょう。

『図説ヨーロッパの装飾文様』

浜本隆志 著 (河出書房新社)

ヨーロッパの装飾文様を先史時代から現代まで紹介した本です。日本の文様もかわいくてきれいですけれど、ヨーロッパのものは、また違った美しさがあります。特に王様や貴族の為の装飾文様は、豪華絢爛です。その豪華さが権力や財力を示すことになるので、彼らにとっては必要だったわけですね。また、それだけではなく当時の人びとの世界観や美意識をうかがい知ることができるということです。デザイン系の作業が好きな人には、うってつけの本です。

新着図書案内（3月分）

No.	分類	書名	著者・編者・監修者	出版社
1	289	ザ・クイーン エリザベス女王とイギリスが歩んだ100年	マシュー・デニソン	カンゼン
2	459	鉱物大図鑑	松原聰	ニュートンプレス
3	757	低空飛行	原研哉	岩波書店
4	210	南北朝の動乱	かみゆ歴史編集部	カンゼン
5	210	関東・甲信越日本の古代遺跡案内	東京遺跡散策会	メイツユニバーサルコンテンツ
6	280	世界の人物大年表	創元社	創元社
7	383	英国式アフタヌーンティーの世界	藤枝理子	誠文堂新光社
8	783	高校野球メンタルトレーニング	田口耕二	竹書房
9	933	郊外のフェアリーテール	キャサリン・マンズフィールド	亜紀書房
10	913	機械仕掛けの太陽	知念実希人	文藝春秋
11	757	図説ヨーロッパの装飾文様	浜本隆志	河出書房新社
12	481	音楽と人のサイエンス	デーブル・パーヴス	ニュートンプレス
13	498	気持ちのきりかえ事典	大野萌子	扶桑社
14	021	SNS別最新著作権入門	井上拓	誠文堂新光社
15	913	月の立つ林で	青山美智子	ポプラ社
16	304	文藝春秋オピニオン2023年の論点100	文藝春秋	文藝春秋
17	335	日本百年老店	李新春	文眞堂
18	596	つるんと、のどごしのいいおやつ	中川たま	文化出版局